

ERL推進室報告

2010年3月4日 河田 洋

- 平成22年度予算に関して
- ERL2011会議の開催に向けてICFAの承認
- ISACの光源分科会
- 「次世代光源用の直流電子銃で世界最高の500kVの電圧を達成」 プレス発表

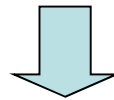
次年度予算に関する打ち合わせ

- 2月17日 KEK研究推進会議(16:15より)
- 2月25-26日 光源ISAC
- 3月3日 推進部打ち合わせ
- 3月8日 機構長との面談
- 3月15日 研究推進会議TFで報告
- 3月17日 研究推進会議で報告予定

ERL09 (Energy Recovery Linac **45th ICFA Beam Dynamics**)



<http://www.lepp.cornell.edu/Events/ERL09/>



- KEK and JAEA will organize the next ERL2011

Dear Kawata-san and Hajima-san,

At its meeting on February 25, 2010, the ICFA approved ERL2011 as the 50th ICFA Advanced Beam Dynamics Workshop, which will take place in October, 2011 at KEK, Japan. Congratulations! Now you can start formal organization including public announcement, web site, poster and formation of committees.

Weiren Chou Chair, ICFA Beam Dynamics Panel (3/March/2010)

研究推進会議タスクフォースの資料 (コンパクトERLに関して)

- 2月25日、26日にISAC (International Science Advisory Committee)の光源分科会を開催し、放射光光源に関する将来光源としてコンパクトERLの現状と今後の展開を資料としてまとめるとともに25日の午後を用いて委員の方々に説明し意見を頂いた。
- 資料: <http://pfwww.kek.jp/ISAC09Feb/> のサイトを参照。13:30-17:40までの6テーマがERLの関する資料
- ISAC分科会ではコンパクトERLの現在の開発、および今後のマイルストーン(35MeV, 10mAマシンを2012年度末までに運転を開始する)に関して高い評価と激励を頂いた。今後詳細なレポートが出る予定であるが、26日段階でまとめられたExecutive Summary and Closing Remarksを次ページ以下に示す。コンパクトERLに関する評価およびアドバイスを赤く示す。

「次世代光源用の直流電子銃で世界最高の500kVの電圧を達成」 プレス発表

3月10日に原子力研究機構、広島大学、名古屋大学、そしてKEKの共同研究成果として「次世代光源用の直流電子銃で世界最高の500kVの電圧を達成」をプレス発表した。KEKのホームページでもNews@KEK(プレス発表)に出ているのでご興味のある方はそちらを参照願いたい。

<http://www.kek.jp/ja/news/press/2010/jisedaikougen.html>